

遠賀川 あしや花火大会



【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

芦屋の花火大会は、大正時代に始まったとされ、一時期中断しましたが、本格的には戦後昭和25年ごろ再開し、現在にいたっています。県下でも3本の指に入るほどの歴史と実績のある花火大会で、芦屋町の観光事業の最大のイベントとなっています。この花火大会は、遠賀川河口に架かる芦屋橋上流に浮かべた鉄船の上から打ち上げるため、空に舞い上がった花火が、川面に写りその美しさを倍増させます。あしや花火大会は、約7,000発もの花火が連発して打ち上がり、見る人を飽きさせず、北九州市や筑豊地区など近郊から、多くの人出で賑わっています。

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

【応募理由】

伝統的な花火大会をより多くの方に観覧していただくことで、芦屋町の魅力を、県内外に広げていきたいと考え、応募させていただきました。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

場所：遠賀川河口
 時期：7月下旬
 時間：午後8時00分ころ

【応募者】

芦屋町役場 地域づくり課 商工観光係